

OBD機能の動向調査の 検討状況について

1. 自動車に搭載されるOBD機能の動向調査

- 最近の自動車には、点検整備に活用するため、電子的な故障を自動で検知・記録するOBD機能が搭載されており、その項目は、今後も増える方向



- そのため、使用されるセンサー、カメラ等の種類や数が増える見込みであるが、その故障等がドライバーの運転に与える影響度は一様ではない、認識



これらを踏まえ、OBD機能の現状や今後の普及予想を行うため、各自動車メーカーのご協力のもと、調査を実施したい

実施内容

①OBD機能の動向調査

＜具体的な調査項目イメージ(実態調査やアンケートを想定)＞

- 車載センサーについて、
 - ・現在の搭載車両の有無
 - ・今後搭載する車種・台数の拡大／維持／縮小の見込み
 - ・当該センサー等が故障した場合の危険度(直ちにドライバーに危険がおよぶか否か)
 - ・当該センサー等が故障した場合のドライバーへのお知らせ機能の有無

② 追加分析の実施

①の分析結果について、検討会での議論を踏まえて新たな観点を加味した追加分析を実施していく

これまでに実施した内容等

- 日本自動車工業会及び日本自動車輸入組合に依頼し、
 - ・日常／定期点検項目に関して、現在生産している車両のセルフチェック機能の有無や今後の車両のセルフチェック機能搭載の見込み
 - ・検査項目に関して、セルフチェック機能の活用で合理化が考えられるものなどに関する各会員の検討状況を英語版調査票も用意して調査を実施
⇒結果、**16社**から回答を得られたので、本日は、各社の回答を総括したものを報告
⇒一部、点検や検査の項目に加え、自動車が道路運送車両の保安基準に適合するかどうかを自動車技術総合機構が審査するために定めている審査事務規程に係る提案も有（当該規程は、民間車検場とも呼ばれる指定整備工場の業務でも準用するもの）
- これらの調査結果や別途整理しているバッテリーEVの点検基準の検討状況等を今後の議論の参考資料として扱う
- 本日も指摘いただく内容を含めて、追加検討を実施

- 点検箇所／点検項目ごとに、以下の内容を調査
 - ・当該項目にセルフチェック機能が搭載されているか
 - ・当該項目にセルフチェック機能が搭載されている場合、当該セルフチェック機能が故障時にユーザーへお知らせする機能を有しているか
 - ・当該項目へのセルフチェック機能を搭載する予定があるか（既にセルフチェック機能が搭載されている場合は車種等を拡大する予定はあるか）
 - ・セルフチェック機能以外で当該点検項目の代替・省略等の可能性があるか

日常点検に関する調査票(抜粋)

点検箇所		点検項目	現在生産している車両		今後の車両	その他
			セルフチェック機能有無	チェック機能故障時のユーザーへのお知らせ機能有無	セルフチェック機能の見込み	セルフチェック機能以外で点検の代替・省略等の可能性の有無
かじ取り装置						
	ハンドル	操作具体				
	ギアボックス	取付の緩み				
	:					
	パワーステアリング装置	・ベルトの緩みと損傷 ・オイル漏れ、オイル量 ・取付の緩み				
制動装置						
	ブレーキ・ペダル	・遊び、踏み込んだときの床板とのすき間 ・ブレーキの効き具合				
	駐車ブレーキ機構	・引きしろ(踏みしろ) ・ブレーキの効き具合				
	:					
	:					

日常点検及び定期点検の
全ての点検項目に対して照会

○ 継続検査（車検）は、構造や装置に関する審査を実施しており、これら実施方法についても点検項目と同様にセルフチェック機能による代替等の可能性を調査

検査に関する調査票(抜粋)

実施方法		各方法について、セルフチェック機能の活用で合理化が考えられるものに「○」と理由を記載してください。
装置に関するもの		
サイドスリップ・テスト	かじ取車輪の整列状態	
ブレーキ・テスト	制動装置の性能及び制動能力	
騒音計等	自動車が発する騒音の大きさ	
一酸化炭素測定器	自動車から排出される一酸化炭素の濃度	
炭化水素測定器	自動車から排出される炭化水素の濃度	検査時の審査項目に対して照会
黒煙測定器	自動車から排出される排出物の黒煙による汚染度	
オパシメータ	自動車から排出される排出物の粒子状物質による汚染度	
前照灯試験機	前照灯の明るさ及び主光軸の向き	
騒音計等	警音器の音の大きさ	
速度計試験機	速度計の指度の誤差	
その他		
その他		(上記以外で何かある場合はこちらに記載ください。)

日常点検におけるセルフチェック機能の活用について 国土交通省

○ 日常点検の複数の項目について、セルフチェック機能の活用の可能性や機能の維持・拡大の回答有

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

速報・精査中

点検箇所		点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見	
運行中の異状箇所		当該箇所の異状	4／1	(特になし)	
運転席での点検	ブレーキ・ペダル	踏みしろ、ブレーキのきき	1／0	(特になし)	
	駐車ブレーキ・レバー	引きしろ（踏みしろ）	2／1	・電動式の場合、作動確認で代替可能か	
	原動機（エンジン）	かかり具合、異音	3／2	(特になし)	
		低速、加速の状態	3／1	(特になし)	
	ウィンド・ウォッシャ	噴射状態	0／0	(特になし)	
	ワイパー	拭き取りの状態	0／0	(特になし)	
	空気圧力計	空気圧力の上がり具合	0／0	(特になし)	
	ブレーキ・バルブ	排気音	0／0	(特になし)	
エンジン・ルームの点検	ウィンド・ウォッシャ・タンク	液量	2／0	(特になし)	
	ブレーキのリザーバ・タンク	液量	12／3	・「フルードレベルウォーニング」で代替可能か ・故障コードの確認で代替可能か	
	バッテリー	液量	0／0	(特になし)	
	ラジエータなどの冷却装置	水量	5／2	(特になし)	
	潤滑装置	エンジン・オイルの量	9／4	・「エンジンオイルレベルウォーニング」で代替可能か	
	ファン・ベルト	張り具合、損傷	1／0	・モーター機能付き発電機はシステムで代替可能か	
車の周りからの点検	灯火装置、方向指示器		点灯・点滅具合、汚れ、損傷	7／3	・欧州で導入済の点検チェックツールを導入可能か
	タイヤ	空気圧	9／3	・タイヤ空気圧警報システム（TPWS）で代替可能か ・空気圧表示のあるシステムは代替可能か	
		取付けの状態	0／0	(特になし)	
		亀裂、損傷	0／0	(特になし)	
		異常な摩耗	0／0	(特になし)	
		溝の深さ	0／0	(特になし)	
		装着エア・タンク	タンク内の凝水	0／0	(特になし)
	ブレーキ・ペダル	踏みしろ、ブレーキのきき	1／1	(特になし)	

6

日常点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

○ 日常点検に関する各回答の集計結果（速報値）は以下のとおり。 ※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所		点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中			①セルフ チェック機能 有無 [無／有]	【①を有と回答】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知らせ 機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
					【①を無と回答】 計画無／検討中	【①を有と回答】 縮小／維持／拡大
運行中の異状箇所		当該箇所の異状	9／4	0／4	2／0	0／1／0
運転席での点検	ブレーキ・ペダル	踏みしろ、ブレーキのきき	14／1	0／1	4／0	0／0／0
	駐車ブレーキ・レバー	引きしろ（踏みしろ）	12／2	0／2	3／0	0／0／1
	原動機（エンジン）	かかり具合、異音	12／3	0／3	2／0	0／2／0
		低速、加速の状態	12／3	0／3	3／0	0／1／0
	ウインド・ウォッシャ	噴射状態	15／0	0／0	4／0	0／0／0
	ワイパー	拭き取りの状態	15／0	0／0	4／0	0／0／0
	空気圧力計	空気圧力の上がり具合	4／0	0／0	1／0	0／0／0
	ブレーキ・バルブ	排気音	4／0	0／0	1／0	0／0／0
エンジン・ルームの点検	ウインド・ウォッシャ・タンク	液量	13／2	0／2	4／0	0／0／0
	ブレーキのリザーバ・タンク	液量	2／12	1／10	1／0	0／2／1
	バッテリー	液量	14／0	0／0	5／0	0／0／0
	ラジエータなどの冷却装置	水量	11／5	0／5	4／0	0／2／0
	潤滑装置	エンジン・オイルの量	6／9	1／9	2／1	0／3／1
	ファン・ベルト	張り具合、損傷	11／2	0／1	6／0	0／0／0
車の周りからの点検	灯火装置、方向指示器	点灯・点滅具合、汚れ、損傷	9／7	0／6	1／0	0／3／0
	タイヤ	空気圧	7／9	0／8	0／1	0／2／1
		取付けの状態	8／0	0／0	2／0	0／0／0
		亀裂、損傷	15／0	0／0	5／0	0／0／0
		異常な摩耗	15／0	0／0	5／0	0／0／0
		溝の深さ	15／0	0／0	5／0	0／0／0
	エア・タンク	タンク内の凝水	5／0	0／0	2／0	0／0／0
	ブレーキ・ペダル	踏みしろ、ブレーキのきき	6／1	0／1	1／0	0／1／0

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

○ 定期点検の複数の項目について、セルフチェック機能の活用の可能性や機能の維持・拡大の回答有

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

速報・精査中

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
かじ取り装置		5／0	
ハンドル	操作具体	5／2	(特になし)
ギアボックス	油漏れ	0／0	・電動化でオイル漏れは点検不要か
	取付の緩み	0／0	(特になし)
ロッド及びアーム類	緩み、がた及び損傷	0／0	(特になし)
	ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂及び損傷	0／0	(特になし)
ナックル	連結部のがた	0／0	(特になし)
かじ取り車輪	ホイール・アライメント	0／0	・サイドスリップテストを保有している場合、認証機器としてキャンバ・キャスタ・キングピン・ゲージ、ターニング・ラジアス・ゲージ、トーイング・ゲージのセット保有を必須でなく、「入手体制（借用等）があればよい」は可能か
パワーステアリング装置	ベルトの緩みと損傷	0／0	・電動化でベルトが無くなり点検不要か
	オイル漏れ、オイル量	0／0	・電動化でオイル漏れは点検不要か
	取付の緩み	0／0	(特になし)
制動装置		5／0	
ブレーキ・ペダル	遊び、踏み込んだときの床板とのすき間	1／1	・電子制御ブレーキ搭載車種は、「DTC入力なきこと」で代替可能か
	ブレーキの効き具合	4／2	
駐車ブレーキ機構	引きしろ（踏みしろ）	3／2	・電動パーキングブレーキは点検不要か ・電動式の場合、作動確認で代替可能か
	ブレーキの効き具合	3／1	・ブレーキテストのない認証工場では、20%勾配確認も困難であり、点検項目は引きしろのみとして、簡略化可能か
ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態	3／3	(特になし)
リザーバ・タンク	液量	6／4	(特になし)

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

速報・精査中

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
制動装置			
マスタ・シリンダ、ホイール・シリンダ及びディスク・キャリパ	液漏れ	4／3	(特になし)
	機能、摩耗及び損傷	0／0	(特になし)
ブレーキ・チャンバ	ロッドのストローク	0／0	(特になし)
	機能	0／0	(特になし)
ブレーキ・バルブ、クイック・リリース・バルブ及びリレー・バルブ	機能	2／2	(特になし)
リレーエマージェンシ・バルブ	機能	0／0	(特になし)
倍力装置	機能	2／0	(特になし)
	エア・クリーナの詰まり	0／0	(特になし)
ブレーキ・カム	摩耗	0／0	(特になし)
ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー	ドラムとライニングとのすき間	0／0	(特になし)
	シューの摺動部分及びライニングの摩耗	0／0	(特になし)
	ドラムの摩耗及び損傷	0／0	(特になし)
バック・プレート	バック・プレートの状態	0／0	(特になし)
ブレーキ・ディスク及びパッド	ディスクとパッドとのすき間	0／0	(特になし)
	パッドの摩耗	6／3	・回生ブレーキのある車両の場合、ブレーキパッドの摩耗が非常に少ないため、分解整備をせずにキャリパの隙間から点検する方法に代替可能か ・一部車種は、パッドの摩耗センサーを取り付けており、自己診断可能か ・一部車種は、金属式のウェア・インジケータを装着しており、使用限度に近づくときで知らせており、摩耗の検出は可能か
	ディスクの摩耗及び損傷	0／0	(特になし)

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
制動装置			
センタ・ブレーキ・ドラム及びライニング	ドラムの取付けの緩み	0／0	(特になし)
	ドラムとライニングとのすき間	0／0	(特になし)
	ライニングの摩耗	0／0	(特になし)
	ドラムの摩耗及び損傷	0／0	(特になし)
二重安全ブレーキ機構	機能	0／0	(特になし)
走行装置		0／0	
ホイール	タイヤの状態	3／2	・「タイヤの空気圧」に限り、タイヤ空気かつ警報システムで代替可能か ・空気圧表示のあるシステムは代替可能か（破損/摩耗は検知不可）
	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み	0／0	(特になし)
	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの損傷	0／0	(特になし)
	リム、サイド・リング及びディスク・ホイールの損傷	0／0	(特になし)
	フロント・ホイール・ベアリングのがた	1／0	(特になし)
	リヤ・ホイール・ベアリングのがた	1／0	(特になし)
	ホイール・ベアリングのがた	0／0	(特になし)
緩衝装置		2／0	
リーフ・サスペンション	スプリングの損傷	0／0	(特になし)
	取付部及び連結部の緩み、がた及び損傷	0／0	(特になし)
コイル・サスペンション	スプリングの損傷	0／0	(特になし)
	取付部及び連結部の緩み、がた及び損傷	0／0	(特になし)

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

速報・精査中

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
緩衝装置			
エア・サスペンション	取付部及び連結部	0／0	(特になし)
	エア漏れ	3／2	・ポンプ圧力及び電圧はデータモニタリングしているため、スキャンツールで確認する方法に代替可能か
	ベローズの損傷	0／0	(特になし)
	取付部及び連結部の緩み及び損傷	0／0	(特になし)
	レベリング・バルブの機能	3／2	・四輪の車輪高センサ、ポンプ圧力等をデータモニタリングしているため、スキャンツールで確認する方法に代替可能か
ショック・アブソーバ	油漏れ及び損傷	2／1	(特になし)
動力伝達装置		3／1	
クラッチ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間	1／1	(特になし)
	作用	0／0	(特になし)
	液量	3／2	(特になし)
トランスミッション及びトランスファ	油漏れ及び油量	2／1	・バス用ATはオイルレベルセンサがあり、セルフチェック機能には使用されないが運転席からオイルレベルの確認は可能 ・AT・CVT車もMT車と同様にオイル漏れがなければ、量は正常と判断する方法に代替可能か（AT車の点検で求めているレベルゲージが装着されていない車両が多いため）
プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフト	連結部の緩み	0／0	(特になし)
	自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷	0／0	(特になし)
	継手部のがた	0／0	(特になし)
	センタ・ベアリングのがた	0／0	(特になし)

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
動力伝達装置			
デファレンシャル	油漏れ及び油量	0/0	(特になし)
電気装置		3/0	
点火装置	点火プラグの状態	5/1	(既に、白金プラグやイリジウムプラグは点検不要としている)
	点火時期	4/0	・電子制御燃料噴射装置（無調整式）は点検省略可能か ・認証機器のタイミングライト及びエンジン・タコ・テストは不要か
	ディストリビュータのキャップの状態	1/0	・ほとんどの車両に搭載されておらず毎回記録簿に「該当なし」の斜線が手間（特殊装置に移管したいということで、点検不要の意ではない） ・項目削除を削除願いたい（その他の点検項目でいいのでは）
バッテリー	ターミナル部の接続状態	1/1	(特になし)
電気配線	接続部の緩み及び損傷	1/0	・「OBDの診断の結果」やその他点検項目（当課類、原動機、排ガス等）がOKであれば、総合判断として点検OKで代替可能か
原動機		6/0	
本体	低速及び加速の状態	2/2	(特になし)
	排気の状態	8/3	・点検は排ガスの色・匂いのみとし、機器での確認は検査のみが可能か ・60cm挿入できない車両のため外気混入防止策の検討が必要ではないか
	エア・クリーナ・エレメントの状態	3/2	(特になし)
	エア・クリーナ・の油の汚れ及び量	0/0	(特になし)
	シリンダ・ヘッド及びマニホールド各部の締付状態	2/1	(既に、塑性域締めめ的方式は点検不要としている) ・マニホールドは、セルフロックナット（緩み止めナット）使用時は点検不要か
潤滑装置	油漏れ	5/4	(特になし)

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
原動機			
燃料装置	燃料漏れ	4／3	・燃圧センサ採用機種（直噴エンジン）はデータモニタで燃圧挙動を確認することで漏れ検知可能か
冷却装置	ファン・ベルトの緩み及び損傷	3／1	・モーター機能付き発電機はシステムで代替可能か
	水漏れ	3／3	(特になし)
ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置		5／0	
ブローバイ・ガス還元装置	メタリング・バルブの状態	0／0	(特になし)
	配管の損傷	3／1	・ベンチレーションホースは、損傷（穴あき）があった場合は空燃比異常になりエンジン不調が起こるため「加速と低速の状態」の点検で代替可能か（大気ホースは従来通りの点検が必要と認識）
燃料蒸発ガス排出抑止装置	配管等の損傷	1／0	(特になし)
	チャコール・キャニスタの詰まり及び損傷	1／0	・インタンク式（チャコールキャニスタが燃料タンク内にある構造）の車両は、手引きに「メーカーが指定する方法によって点検する」を追加してほしい
	チェック・バルブの機能	0／0	
一酸化炭素等発散防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み及び損傷	7／2	(特になし)
	二次空気供給装置の機能	4／1	・電子制御式であり、故障コードの確認で代替可能か ・DTCで機能点検を代替できない車両もスキャンツールでアクティブテストで代替可能か

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置	一酸化炭素等発散防止装置	14／4	・現在主流の電子制御式（ステップモーター式）を手引きに記載を（その確認方法は各社で異なる模様） ・すべて電子制御式であり、故障コードの確認で代替可能か
	排気ガス再循環装置の機能		
	減速時排気ガス減少装置の機能	3／1	・電子制御燃料噴射装置（無調整式）は点検省略可能か
警音器、窓拭き器、洗淨液噴射装置、デフロスタ及び施錠装置	配管の損傷及び取付状態	2／0	（特になし）
	作用	3／0	・（施錠装置について）エンジン・キー（物理キー）が付いていない電源スイッチ式の車両は、代替可能か
エグゾースト・パイプ及びマフラ	取付けの緩み及び損傷	0／0	（特になし）
	マフラの機能	1／1	（特になし）
エア・コンプレッサ	エア・タンクの凝水	0／0	（特になし）
	コンプレッサ、プレッシャ・レギュレータ及びアンローダ・バルブの機能	1／1	（特になし）
高圧ガスを燃料とする燃料装置等	導管及び継手部のガス漏れ及び損傷	1／0	（特になし）
	ガス容器取付部の緩み及び損傷	0／0	（特になし）
車枠及び車体	非常口の扉の機能	1／0	（特になし）
	緩み及び損傷	0／0	（特になし）
	スペアタイヤ取付装置の緩み、がた及び損傷	0／0	（特になし）
	スペアタイヤの取付状態	0／0	（特になし）
	ツールボックスの取付部の緩み及び損傷	0／0	（特になし）

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	セルフチェック機能有／維持or拡大の回答数	各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
連結装置	カプラの機能及び損傷	0／0	(特になし)
	キング・ピン及びルネット・アイの摩耗、亀裂及び損傷	0／0	(特になし)
	ピントル・フックの摩耗、亀裂及び損傷	0／0	(特になし)
座席	座席ベルトの状態	1／0	(特になし)
開扉発車防止装置	機能	3／1	(特になし)
その他	シャシ各部の給油脂状態	0／0	(特になし)
	車載式故障診断装置の診断の結果	13／5	(特になし)

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

○ 日常点検に関する各回答の集計結果（速報値）は以下のとおり。（二輪車に係る項目は回答が得られなかったため省略）

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中		①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知らせ 機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
				【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
かじ取り装置（※右はシステム全体として回答（以下同様））		3／5	0／5	3／0	0／0／0
ハンドル	操作具体	9／5	0／5	3／0	0／1／1
	ギアボックス	油漏れ	9／0	0／0	3／0
	取付の緩み	15／0	0／0	6／0	0／0／0
	ロッド及びアーム類	緩み、がた及び損傷	15／0	0／0	6／0
	ボール・ジョイントのダスト・ブーツ の亀裂及び損傷	15／0	0／0	6／0	0／0／0
	ナックル	連結部のがた	10／0	0／0	3／0
かじ取り車輪	ホイール・アライメント	15／0	0／0	6／0	0／0／0
パワーステアリング 装置	ベルトの緩みと損傷	7／0	0／0	3／0	0／0／0
	オイル漏れ、オイル量	11／0	0／0	4／0	0／0／0
	取付の緩み	13／0	0／0	5／0	0／0／0
制動装置		2／5	0／5	2／0	0／0／0
ブレーキ・ペダル	遊び、踏み込んだときの床板との すき間	14／1	0／1	5／0	0／0／1
	プレーキの効き具合	11／4	0／4	5／0	0／1／1
駐車ブレーキ機構	引きしろ（踏みしろ）	11／3	0／3	3／0	0／0／2
	プレーキの効き具合	12／3	0／3	5／0	0／0／1
ホース及びパイプ	漏れ、損傷及び取付状態	12／3	0／3	4／0	0／2／1
リザーバ・タンク	液量	2／6	1／5	1／0	0／3／1

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中		①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知らせ機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
				【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
制動装置					
マスタ・シリンダ、ホ イル・シリンダ及 びディスク・キャリパ	液漏れ	9／4	0／4	2／0	0／2／1
	機能、摩耗及び損傷	13／0	0／0	5／0	0／0／0
ブレーキ・チャンバ	ロッドのストローク	7／0	0／0	3／0	0／0／0
	機能	6／0	0／0	3／0	0／0／0
ブレーキ・バルブ、 クイック・リリース・ バルブ及びリレー・ バルブ	機能	4／2	0／2	1／0	0／2／0
リレーエマージェン シ・バルブ	機能	2／0	0／0	1／0	0／0／0
倍力装置	機能	6／2	1／1	3／0	0／0／0
	エア・クリーナの詰まり	5／0	0／0	3／0	0／0／0
ブレーキ・カム	摩耗	5／0	0／0	3／0	0／0／0
ブレーキ・ドラム及 びブレーキ・シュー	ドラムとライニングとのすき間	13／0	0／0	6／0	0／0／0
	シューの摺動部分及びライニング の摩耗	13／0	0／0	6／0	0／0／0
	ドラムの摩耗及び損傷	13／0	0／0	6／0	0／0／0
バック・プレート	バック・プレートの状態	9／0	0／0	3／0	0／0／0
ブレーキ・ディスク 及びパッド	ディスクとパッドとのすき間	15／0	0／0	6／0	0／0／0
	パッドの摩耗	10／6	0／6	4／0	0／3／0
	ディスクの摩耗及び損傷	15／0	0／0	6／0	0／0／0

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所		点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中			①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知らせ機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
					【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
制動装置						
センタ・ブレーキ・ドラム及びライニング	ドラムの取付けの緩み	5／0	0／0	3／0	0／0／0	
	ドラムとライニングとのすき間	5／0	0／0	3／0	0／0／0	
	ライニングの摩耗	5／0	0／0	3／0	0／0／0	
	ドラムの摩耗及び損傷	5／0	0／0	3／0	0／0／0	
二重安全ブレーキ機構	機能	6／0	0／0	3／0	0／0／0	
走行装置			4／0	0／0	2／0	0／0／0
ホイール	タイヤの状態	13／3	0／3	4／0	0／2／0	
	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの緩み	15／0	0／0	4／1	0／0／0	
	ホイール・ナット及びホイール・ボルトの損傷	6／0	0／0	2／0	0／0／0	
	リム、サイド・リング及びディスク・ホイールの損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0	
	フロント・ホイール・ベアリングのがた	14／1	0／1	5／0	0／0／0	
	リヤ・ホイール・ベアリングのがた	14／1	0／1	5／0	0／0／0	
	ホイール・ベアリングのがた	6／0	0／0	3／0	0／0／0	
緩衝装置			2／2	0／2	1／0	0／0／0
リーフ・サスペンション	スプリングの損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0	
	取付部及び連結部の緩み、がた及び損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0	

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中		①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知らせ 機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
				【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
緩衝装置					
コイル・サスペンション	スプリングの損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0
	取付部及び連結部の緩み、がた及び損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0
取付部及び連結部	緩み、がた及び損傷	15／0	0／0	5／0	0／0／0
エア・サスペンション	エア漏れ	3／3	0／3	0／0	0／2／0
	ベローズの損傷	6／0	0／0	2／0	0／0／0
	取付部及び連結部の緩み及び損傷	6／0	0／0	2／0	0／0／0
	レベリング・バルブの機能	3／3	0／3	0／0	0／2／0
ショック・アブソーバ	油漏れ及び損傷	13／2	0／2	3／0	0／1／0
動力伝達装置		2／3	0／3	2／0	0／1／0
クラッチ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間	11／1	0／1	4／0	0／1／0
	作用	8／0	0／0	3／0	0／0／0
	液量	5／3	1／2	1／0	0／2／0
トランスミッション及びトランスファ	油漏れ及び油量	13／2	0／2	4／0	0／1／0
プロペラ・シャフト及びドライブ・シャフト	連結部の緩み	15／0	0／0	4／0	0／0／0
	自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷	15／0	0／0	4／0	0／0／0
	継手部のがた	10／0	0／0	3／0	0／0／0
	センタ・ベアリングのがた	10／0	0／0	3／0	0／0／0

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所		点検項目		現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中				①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知ら せ機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
						【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
動力伝達装置							
デファレンシャル		油漏れ及び油量		15／0	0／0	4／0	0／0／0
電気装置				2／3	0／3	1／0	0／0／0
点火装置		点火プラグの状態		5／5	0／5	0／0	0／1／0
		点火時期		5／4	0／4	1／0	0／0／0
		ディストリビュータのキャップの状態		4／1	0／1	1／0	0／0／0
バッテリー		ターミナル部の接続状態		14／1	0／1	3／0	0／1／0
電気配線		接続部の緩み及び損傷		14／1	0／1	4／0	0／0／0
原動機				1／6	0／6	1／0	0／0／0
本体		低速及び加速の状態		8／2	0／2	1／0	0／2／0
		排気の状態		6／8	1／7	1／0	0／3／0
		エア・クリーナ・エレメントの状態		11／3	0／3	3／0	0／2／0
		エア・クリーナ・の油の汚れ及び量		6／0	0／0	3／0	0／0／0
		シリンダ・ヘッド及びマニホールド各部の締付状態		9／2	0／2	3／0	0／1／0
潤滑装置		油漏れ		9／5	0／5	2／0	0／3／1
燃料装置		燃料漏れ		10／4	0／4	3／0	0／3／0
冷却装置		ファン・ベルトの緩み及び損傷		11／3	0／3	4／0	0／0／1
		水漏れ		11／3	0／3	3／0	0／3／0

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
速報・精査中		①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知ら せ機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
				【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置		2／5	0／5	1／0	0／0／0
ブローバイ・ガス還 元装置	メーターリング・バルブの状態	11／0	0／0	5／0	0／0／0
	配管の損傷	11／3	0／2	5／0	0／1／0
燃料蒸発ガス排出 抑止装置	配管等の損傷	9／1	1／0	4／0	0／0／0
	チャコール・キャニスタの詰まり及 び損傷	9／1	1／0	4／0	0／0／0
	チェック・バルブの機能	10／0	0／0	4／1	0／0／0
一酸化炭素等発散 防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装 置の取付けの緩み及び損傷	7／7	0／6	2／0	0／2／0
	二次空気供給装置の機能	3／4	0／4	2／0	0／1／0
	排気ガス再循環装置の機能	0／14	1／13	1／0	0／4／0
	減速時排気ガス減少装置の機能	5／3	0／3	2／0	0／1／0
	配管の損傷及び取付状態	11／2	0／2	4／0	0／0／0
警音器、窓拭き器、洗 浄液噴射装置、デフロ スタ及び施錠装置	作用	8／3	1／1	2／0	0／0／0
エグゾースト・パイプ及 びマフラ	取付けの緩み及び損傷	14／0	0／0	5／0	0／0／0
	マフラの機能	13／1	0／1	4／0	0／1／0
エア・コンプレッサ	エア・タンクの凝水	4／0	0／0	1／0	0／0／0
	コンプレッサ、プレッシャ・レギュ レータ及びアンローダ・バルブの機 能	3／1	0／1	1／0	0／1／0

定期点検におけるセルフチェック機能の活用について

国土交通省

参考

(前ページから続く)

※自家用乗用車等の点検項目は着色で示す

点検箇所	点検項目	現在生産している車両		今後の車両	
		①セルフ チェック機 能有無 [無／有]	【①で有の場合】 チェック機能故障時の ユーザーへのお知らせ機能有無[無／有]	セルフチェック機能の見込み	
				【①を無と回答】 [計画無／検討中]	【①を有と回答】 [縮小／維持／拡大]
速報・精査中					
高圧ガスを燃料とする 燃料装置等	導管及び継手部のガス漏れ及び 損傷	1／1	0／1	0／0	0／0／0
	ガス容器取付部の緩み及び損傷	2／0	0／0	1／0	0／0／0
0車枠及び車体	非常口の扉の機能	3／1	0／1	2／0	0／0／0
	緩み及び損傷	15／0	0／0	4／0	0／0／0
	スペアタイヤ取付装置の緩み、が た及び損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0
	スペアタイヤの取付状態	7／0	0／0	2／0	0／0／0
	ツールボックスの取付部の緩み及 び損傷	7／0	0／0	2／0	0／0／0
連結装置	カプラの機能及び損傷	5／0	0／0	2／0	0／0／0
	キング・ピン及びルネット・アイの摩 耗、亀裂及び損傷	4／0	0／0	1／0	0／0／0
	ピントル・フックの摩耗、亀裂及び 損傷	6／0	0／0	2／0	0／0／0
座席	座席ベルトの状態	8／1	0／1	2／0	0／0／0
開扉発車防止装置	機能	1／3	0／3	0／0	1／1／0
その他	シャシ各部の給油脂状態	8／0	0／0	2／0	0／0／0
	車載式故障診断装置の診断の結 果	2／13	1／10	0／0	0／4／1

- 検査へのセルフチェック機能の活用など、具体的にご意見のあったものを以下に記載

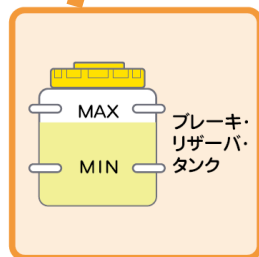
実施方法		各方法について、セルフチェック機能の活用等に関する意見
装置に関するもの		
サイドスリップ・テスト	かじ取車輪の整列状態	(特になし)
ブレーキ・テスト	制動装置の性能及び制動能力	・ユーザー使用状態（1名乗車＋50kgまで）で実施可能か ＊車両重量を確認する方法の確立が課題か ・セルフチェック機能で代替不可
騒音計等	自動車が発する騒音の大きさ	(特になし)
一酸化炭素測定器	自動車から排出される一酸化炭素の濃度	・触媒、O2センサ、失火検出などのOBD活用が可能か ・レディネスコード及びOBD活用が可能か ・OBDの有無で確認可能 ・警告灯が点灯する閾値と規制値が一致しておらず、代替不可
炭化水素測定器	自動車から排出される炭化水素の濃度	・警告灯が正しく作動する状態（走行状態）と検査時の状態（アイドル状態）が一致しないので、セルフチェック機能で代替不可
黒煙測定器	自動車から排出される排出物の黒煙による汚染度	・警告灯が点灯する閾値と規制値が一致しておらず、代替不可
オパシメータ	自動車から排出される排出物の粒子状物質による汚染度	・警告灯が点灯する閾値と規制値が一致しておらず、代替不可
前照灯試験機	前照灯の明るさ及び主光軸の向き	・ユーザー使用状態（1名乗車＋50kgまで）で実施可能か ＊ブレーキテストとセットで業務効率化を実現できる見込み
騒音計等	警音器の音の大きさ	(特になし)
速度計試験機	速度計の指度の誤差	・車速信号系統、車輪速センサ、メーター信号系などの活用が可能か ・スピードセンサ等の活用が可能か ・スピードセンサ等の活用が可能か ＊タイヤが規定値どおりに取り付けられているかの確認方法が課題か

(参考)確認方法の一例を紹介

○「セルフチェック機能有」の旨の回答が多かった項目を記載

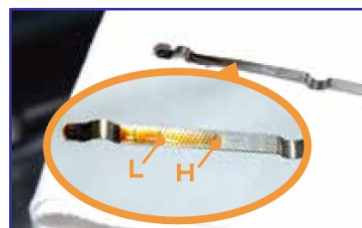
ブレーキのリザーバタンクの点検

液量が上限ラインと下限ラインとの間にあるかどうかを点検



エンジン・オイルの点検

エンジンに付いているオイル・レベルゲージを抜きとり、付着しているオイルを拭きとってから、ゲージをいっぱいに差し込み、再度抜き取ってオイルの量を確認。ゲージの先端についている規定の範囲（上限と下限の間）であるかを点検。



タイヤの空気圧の点検

タイヤの接地部のたわみ具合を目で見て判断。たわみ具合で判断できない場合は、エアゲージを用いて、タイヤの空気圧が規定の範囲内にあるか点検



タイヤ空気圧 kPa (kg/cm ²)			
タイヤサイズ	前輪	後輪	
175/70R14 80C	210 (1.7)	190 (1.6)	
標準用タイヤ	420 (4.2)	420 (4.2)	
175/70R14	420 (4.2)	420 (4.2)	

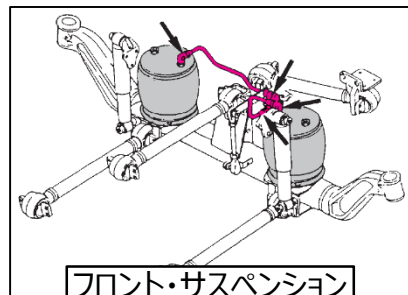
※乗客のみで走行する場合は、前輪の空気圧を10kPa(1.0kg/cm²)下で調整して下さい。
※タイヤの空気圧は、気温の変化によって変動します。

タイヤの指定空気圧は、運転席ドアの端やセンターピラーに貼付されたラベルに表示

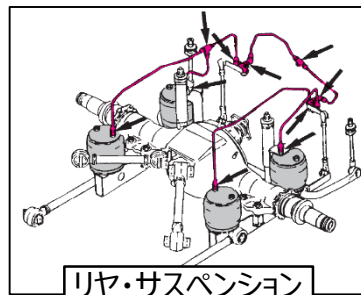
(参考)確認方法の一例を紹介

エア・サスペンションのエア漏れの点検

エンジンを始動させ、タンク内圧力が規定値に達したときエンジンを停止させ、圧力計により空気圧の保持状態からエア漏れがないか点検
 加えて、ベローズ、レベリング・バルブ及びパイプの接続部などに石けん水などを塗るなどしてエア漏れがないかを点検



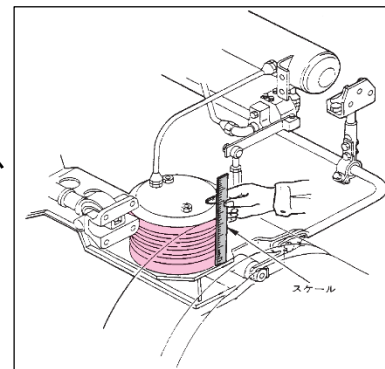
フロント・サスペンション



リヤ・サスペンション

エア・サスペンションのレベリング・バルブの機能の点検

車両を水平な場所に置き、エア・タンク内圧力が規定の範囲にあることを確認した後、フロント、リヤのベローズの高さが規定の範囲にあることをスケールにより点検する



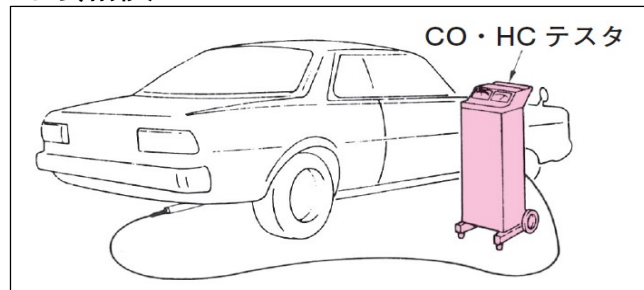
排気ガスの状態の点検

<<ガソリン・LPG車>>

エンジンを十分に暖機させた状態で、回転計を用いてアイドリング回転数が規定の範囲にあるかを点検

【排気ガスの色】排気ガスの色が白煙及び黒煙でないかを目視などにより点検

【CO、HCの濃度】アイドリング時の排出濃度をCO・HCテストにより点検



<<ディーゼル車>>

【排気ガスの色】エンジンを十分に暖機させた状態で、異常な黒煙を排出していないかを目視などにより点検

